

1. 件名「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 HTTR 原子炉施設の新規制基準への適合性の確認に関する事業者ヒアリング (204)」

2. 日時 令和2年7月22日(水) 13時30分～16時00分

3. 場所

(1) 原子力規制庁 10階南会議室

(2) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構東京支社

(3) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所高温工学試験研究炉部

(4) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所建設部

(注) 本ヒアリングはWeb会議として実施

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

新基準適合性審査チーム

片野安全審査官、加藤安全審査官、荒川安全審査専門職、石島技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高温工学試験研究炉部 部長 他11名

5. 議事

(1) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(以下「原子力機構」という。)から、大洗研究所(北地区)のHTTR原子炉施設の設計及び工事の方法の認可(以下「設工認」という。)申請(第1回～第4回)^{*1~6}に係る審査会合^{*7}における指摘事項及びその後のヒアリングにおける確認事項のうち、第2回、第3回及び第4回申請に係るもの並びに運転再開までの予定について、配付資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、6.(2)の配付資料により第4回申請に対する確認事項を伝えた。また、上記(1)の説明に対し、主に以下の事実確認を行った。

- 制御棒要素が屈曲しながら挿入されても、制御棒要素が壁面に固着せず挿入経路を閉塞しないことを、図示して説明すること。
- 炉内黒鉛構造物に想定される最大変位と隣接黒鉛構造物に生じ得る最大変位について、クリアランス距離から示し、挿入経路を阻害しないことを説明すること。
- 屋根トラスの斜材と上弦材又は下弦材の接合部に生じる応力について、接合部のボルトに生じるせん断力の許容値から、構造健全性を説明すること。
- 機器等に発生する地震応力の最大値が、機器形状等から技術的に考察される箇所では評価しており、設計床応答スペクトルの性状には依らず、最大応力発生箇所に変更がないことを、構造図等により説明すること。
- 地震による二次応力が支配的な代表機器に対しても、設計用床応答スペクトル比による応答倍率法により地震発生応力を適切な精度と保守性をもって評価可能であることを説明すること。
- 建設設工認において、時刻歴応答解析により得られた地震荷重から応力解析により地震発生応力を評価したケースに対しても応答倍率法を適用できるとしているが、どのように評価を行っているかを具体的に説明すること。

(3) 原子力機構から、上記(2)の確認事項について了解し、今後のヒアリング又は審査会合で説明し、必要に応じて補正を行う旨の回答があった。

6. その他

(1) 原子力機構からの配付資料

- ・ HT-204-1 HTR 設工認（第 2 回及び第 3 回）補正に係る説明
- ・ HT-204-2 HTR 設工認第 4 回申請の再申請 (R2. 3. 30) のコメントに係る回答（耐震性（波及的影響含む））
- ・ HT-204-3 HTR 設工認第 4 回申請の再申請 (R2. 3. 30) のコメントに係る回答 (BDDBA)
- ・ HT-204-4 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 HTR 第 1 回～第 4 回設工認確認事項管理表
- ・ HT-204-5 H T T R の新規制基準対応における設工認審査等の進め方と今後の予定について

(2) 原子力規制庁からの配付資料

- ・ HTR 設工認 第 4 回申請 (R2. 3. 30) に対する確認事項一覧

(3) 関係ページ

- ※1 [日本原子力研究開発機構から HTR 原子炉施設の変更に関する設計及び工事の方法の認可に係る申請（第 1 回申請）の一部補正を受理（平成 30 年 7 月 30 日ホームページ掲載）](#)
- ※2 [日本原子力研究開発機構から HTR 原子炉施設の変更に関する設計及び工事の方法の認可に係る申請（第 2 回申請）の一部補正を受理（令和 2 年 3 月 30 日ホームページ掲載）](#)
- ※3 [日本原子力研究開発機構から HTR（高温工学試験研究炉）の変更に係る設計及び工事の方法を認可申請書（第 3 回申請）の一部補正を受理（平成 31 年 4 月 25 日ホームページ掲載）](#)
- ※4 [日本原子力研究開発機構から HTR（高温工学試験研究炉）の変更に関する設計及び工事の方法の認可に係る申請（第 4 回申請）を受理（令和 2 年 3 月 30 日ホームページ掲載）](#)
- ※5 [日本原子力研究開発機構から HTR 原子炉施設の変更に関する設計及び工事の方法の認可に係る申請（第 2 回申請）の一部補正を受理（令和 2 年 7 月 20 日ホームページ掲載）](#)
- ※6 [日本原子力研究開発機構から HTR 原子炉施設の変更に関する設計及び工事の方法の認可に係る申請（第 3 回申請）の一部補正を受理（令和 2 年 7 月 20 日ホームページ掲載）](#)
- ※7 [第 353 回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合（令和 2 年 6 月 8 日）、第 359 回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合（合同開催）（令和 2 年 7 月 6 日）](#)